



BNY MELLON

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主としてブラジル企業の株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	ブラジル企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年6月15日および12月15日。ただし、休業日のときは翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

## BNYメロン・ブラジル・ インフラ・消費関連株式ファンド (愛称：ブラジルの奇跡)

追加型投信／海外／株式

### 運用報告書（全体版）

第12期

(決算日：2015年12月15日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド（愛称：ブラジルの奇跡）」は、2015年12月15日に第12期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金	み配	期騰	期落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期(2013年12月16日)	9,511	0	1.3	5,914	2.1	96.4	—	1,626
9期(2014年6月16日)	9,772	0	2.7	6,704	13.4	97.4	—	1,221
10期(2014年12月15日)	8,390	0	△14.1	5,702	△14.7	92.3	—	1,077
11期(2015年6月15日)	8,199	0	△2.3	5,615	△1.5	95.0	—	1,002
12期(2015年12月15日)	5,814	0	△29.1	3,721	△33.7	96.8	—	521

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ボベスパ指数(円換算ベース)は、基準価額算出を考慮し、基準日前日の指数に基準日当日のTTMを乗じた数値を用いて指数化しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	ボベスパ指数(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2015年6月15日	円	%		%	%	%
6月末	8,199	—	5,615	—	95.0	—
7月末	8,104	△1.2	5,536	△1.4	96.1	—
8月末	7,374	△10.1	4,880	△13.1	95.3	—
9月末	6,550	△20.1	4,241	△24.5	97.2	—
10月末	5,524	△32.6	3,466	△38.3	95.5	—
11月末	6,004	△26.8	3,809	△32.2	97.6	—
12月末	6,195	△24.4	3,895	△30.6	97.8	—
(期末) 2015年12月15日	5,814	△29.1	3,721	△33.7	96.8	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ボベスパ指数(円換算ベース)は、基準価額算出を考慮し、基準日前日の指数に基準日当日のTTMを乗じた数値を用いて指数化しております。

## ■市場概況

当期のブラジル株式市場は、中国の景気減速懸念、米欧の金融政策に対する不透明感、ルセフ政権への不信任や、インフレ懸念などが下落要因となり、ブラジルの代表的な株価指数であるボベスパ指数の期中騰落率は $\Delta 15.6\%$ （現地通貨ベース）となりました。

期初から8月後半にかけて、中国製造業景況感指数の低下などを受けて、世界経済の先行きに悲観的な見通しが強まったこと、ルセフ政権が低迷する景気の活性化に苦戦していることなどから売り優勢の展開となりました。9月中旬には、政策金利の据え置きなどを受けて一時的に上昇したものの、下旬は中国の景気減速懸念の広がりなどを背景に商品市場が軟調に推移したことから下落しました。その後、ルセフ大統領による内閣改造や予算削減法案などが好感されたことや、米国の早期利上げ観測の後退からもみ合いの展開となりましたが、期末にかけては米国の利上げ観測が高まったことや政府への不信感などから再び値を下げました。

ブラジルレアルは期初1ブラジルレアル=39円台で始まった後、政府の掲げる財政健全化政策が進展していないこと、8月の大手格付け会社によるブラジルの格下げ、中国人民元の切り下げをきっかけに世界的に株価が急落したことなどを背景に下落基調が続き、9月下旬には1ブラジルレアル=28円台前半まで下落しました。その後は徐々に下値を切り上げる展開が続き結局31円台で期末を迎えました。

ブラジル株価指数と日米の株価指数推移



ブラジルレアル（対円）と米ドル（対円）の推移



## ■ 基準価額の推移



当ファンドの基準価額は、期初8,199円で始まり、期末には5,814円となりました。その結果、期中騰落率は $\Delta 29.1\%$ となりました。

一方で、参考指数であるボベスパ指数 (円換算ベース) の期中騰落率は $\Delta 33.7\%$ でした。

## ■ 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ 9月下旬～11月下旬、ルセフ大統領がレビ財務相の続投を表明するなど、政府の財政健全化政策に対する前向きな姿勢が評価され株式市場が反発したこと。

(下落要因)

- ・ 6月下旬～9月下旬、第2四半期の国内総生産 (GDP) が2四半期連続でマイナス成長となったことや、米大手格付け会社のスタンダード・アンド・プアーズ (S & P) がブラジルの外貨建て長期債格付けを投資適格級から投機的等級に引き下げたこと、原油価格の下落を受けてエネルギー関連株が軟調になったことや、ルセフ大統領が財政改善に苦慮していることなどが嫌気され株価が下落したこと。
- ・ 11月下旬～12月中旬、国営石油会社ペトロbrasを巡る汚職疑惑による与党議員逮捕や、ルセフ大統領の弾劾手続き開始などによる政治不安の広がり、第3四半期のGDPが3四半期連続のマイナス成長となったことなどにより株価が下落したこと。

## ■運用概況

当ファンドは、主としてブラジルのインフラ・消費に関連する企業の株式の中から銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。

### 組入比率

期中、株式組入比率については、高位を保ちました。

### 業種別配分

業種別配分は、前期末時点では一般消費財・サービス、素材、公益事業の順で上位を占めており、当期末時点の配分上位3業種も同じく、一般消費財・サービス25.1%、素材16.7%、公益事業16.4%となりました。

## ■収益分配

当期の収益分配については、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第12期
	2015年6月16日～ 2015年12月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	604

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、主としてブラジルのインフラおよび消費に関連する企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月16日～2015年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	67	1.010	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 32)	(0.486)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 32)	(0.486)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.049	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 3)	(0.049)	
(c) そ の 他 費 用	32	0.479	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 26)	(0.393)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に係る費用
( 監 査 費 用 )	( 4)	(0.054)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 )	( 2)	(0.028)	目論見書・運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
( そ の 他 )	( 0)	(0.004)	金融取引に要する諸費用
合 計	102	1.538	
期中の平均基準価額は、6,625円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年6月16日～2015年12月15日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 507 (606)	千ブラジルリアル 1,002 (1,175)	百株 4,102 ( 492)	千ブラジルリアル 6,736 (1,161)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2015年6月16日～2015年12月15日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	259,166千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	686,752千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年6月16日～2015年12月15日)

### 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 288	百万円 288	100.0	百万円 507	百万円 288	56.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはTHE BANK OF NEW YORK MELLONです。

○組入資産の明細

(2015年12月15日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円		
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	99	99	62	7,556	公益事業	
VALE SA-SP ADR	61	61	19	2,365	素材	
VALE SA-SP PREF ADR	1	1	0.253	30	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	161	161	82	9,952	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 1.9% >	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
BRF SA	27	23	131	4,106	食品・飲料・タバコ	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	201	157	121	3,785	不動産	
CIA PARANAENSE DE ENERGIA	228	173	288	9,007	公益事業	
VALE SA	3	—	—	—	素材	
VALE SA-PREF A	388	236	232	7,283	素材	
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	375	291	542	16,958	小売	
MARCOPOLO SA-PREF	630	491	96	3,009	資本財	
GERDAU SA-PREF	463	360	174	5,450	素材	
METALURGICA GERDAU SA-PREF	78	135	19	598	素材	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	698	543	391	12,242	エネルギー	
CCR SA	79	176	238	7,468	運輸	
CIA HERING	527	411	655	20,486	小売	
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	372	288	75	2,363	資本財	
SUZANO PAPEL E CELULOSE S. A.	1,468	834	1,462	45,716	素材	
FIBRIA CELULOSE SA	—	88	442	13,833	素材	
IOCHPE-MAXION SA	119	300	419	13,114	資本財	
TRACTEBEL ENERGIA SA	38	29	99	3,107	公益事業	
ALPARGATAS SA-PREF	133	104	77	2,415	耐久消費財・アパレル	
LOJAS RENNER S. A.	148	578	1,028	32,153	小売	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	252	197	244	7,657	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	247	192	1,194	37,355	エネルギー	
MAHLE-METAL LEVE SA	538	174	441	13,798	自動車・自動車部品	
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	34	27	67	2,107	エネルギー	
EQUATORIAL ENERGIA SA ORD	681	456	1,600	50,049	公益事業	
EMPRESA BRAS DE AERONAUTICA	82	64	186	5,843	資本財	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	102	78	102	3,192	公益事業	
SAO CARLOS EMPREENDIMENTOS	146	115	250	7,832	不動産	
EVEN CONSTRUTORA E INCORPORA	2,123	1,652	659	20,611	耐久消費財・アパレル	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	81	63	36	1,135	公益事業	
CIA ENERGETICA DE MINAS GER	76	58	35	1,098	公益事業	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	164	128	534	16,718	不動産	
ALIANSCS SHOPPING CENTERS SA	1,043	813	939	29,362	不動産	
DURATEX SA	587	456	280	8,772	素材	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	78	60	75	2,365	運輸	
TELEFONICA BRASIL S. A.	40	31	116	3,642	電気通信サービス	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	105	81	43	1,355	運輸	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	781	607	215	6,738	耐久消費財・アパレル	
CIELO SA	557	399	1,435	44,881	ソフトウェア・サービス	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	247	192	532	16,654	保険	
CVC BRASIL OPERADORA E AGENCIA	300	233	302	9,471	消費者サービス	
COSAN LOGISTICA SA	36	29	3	98	運輸	

銘 柄	株 数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(ブラジル) RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL SA	百株 570	百株 41	千ブラジルリアル 25	千円 783	運輸
小 計	株 数 ・ 金 額 14,849	株 数 ・ 金 額 11,368	外貨建金額 15,818	邦貨換算金額 494,629	
	銘 柄 数 < 比 率 > 41	銘 柄 数 < 比 率 > 41	-	< 94.9% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 15,010	株 数 ・ 金 額 11,529	-	504,582	
	銘 柄 数 < 比 率 > 44	銘 柄 数 < 比 率 > 44	-	< 96.8% >	

(注) 邦貨換算金額は、期首、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) -印は組み入れなし。

## ○投資信託財産の構成

(2015年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 504,582	% 95.1
コール・ローン等、その他	26,007	4.9
投資信託財産総額	530,589	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (522,592千円) の投資信託財産総額 (530,589千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建て資産は、期首、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=121.16円、1ブラジルリアル=31.27円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	540,281,337
コール・ローン等	22,293,391
株式(評価額)	504,582,388
未収入金	9,719,840
未収配当金	3,685,716
未収利息	2
(B) 負債	18,844,937
未払金	9,692,000
未払解約金	1,291,508
未払信託報酬	7,288,603
その他未払費用	572,826
(C) 純資産総額(A-B)	521,436,400
元本	896,922,476
次期繰越損益金	△375,486,076
(D) 受益権総口数	896,922,476口
1万円当たり基準価額(C/D)	5,814円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,223,032,601円、期中追加設定元本額は4,474,631円、期中一部解約元本額は330,584,756円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.5814円です。

○損益の状況 (2015年6月16日～2015年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,904,038
受取配当金	6,902,363
受取利息	1,675
(B) 有価証券売買損益	△209,566,008
売買益	43,369,926
売買損	△252,935,934
(C) 信託報酬等	△10,656,135
(D) 当期損益金(A+B+C)	△213,318,105
(E) 前期繰越損益金	△146,561,384
(F) 追加信託差損益金	△15,606,587
(配当等相当額)	(29,833,750)
(売買損益相当額)	(△45,440,337)
(G) 計(D+E+F)	△375,486,076
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△375,486,076
追加信託差損益金	△15,606,587
(配当等相当額)	(29,833,750)
(売買損益相当額)	(△45,440,337)
分配準備積立金	24,403,194
繰越損益金	△384,282,683

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(29,833,750円)および分配準備積立金(24,403,194円)より分配対象収益は54,236,944円(1万円当たり604円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するために要する費用として委託者報酬から支弁している額; 信託財産の純資産総額に年0.63%を乗じて得た額

○分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。